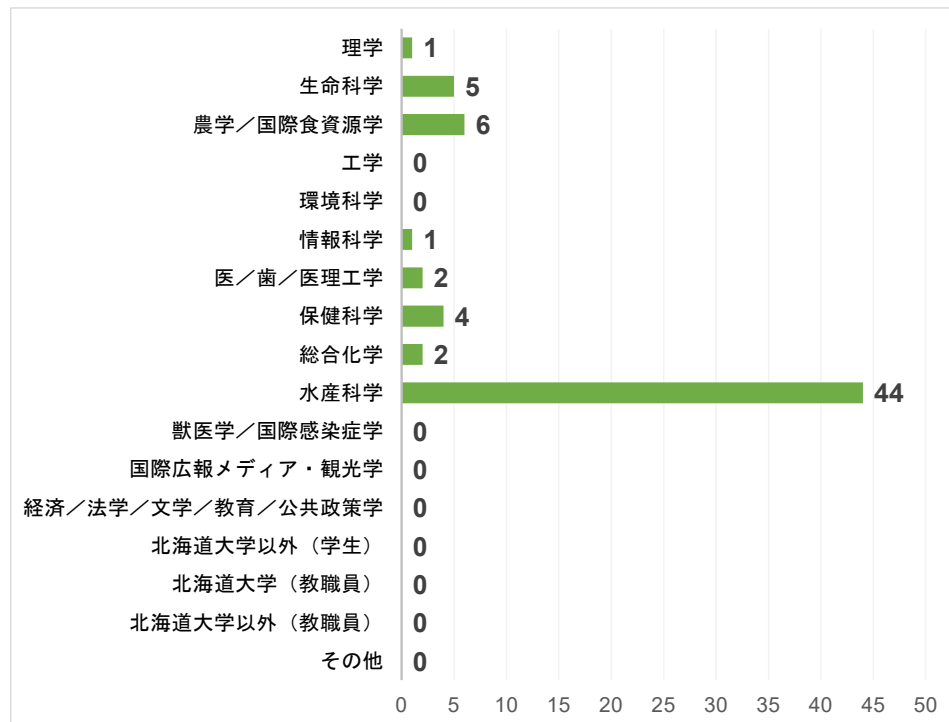


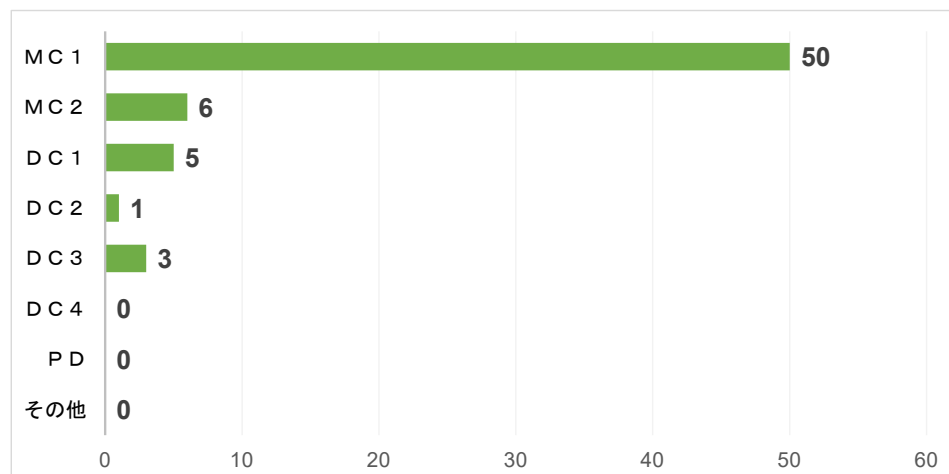
2026度 Advanced COSA (1) アンケート

回答者数:65名(参加数:91名)

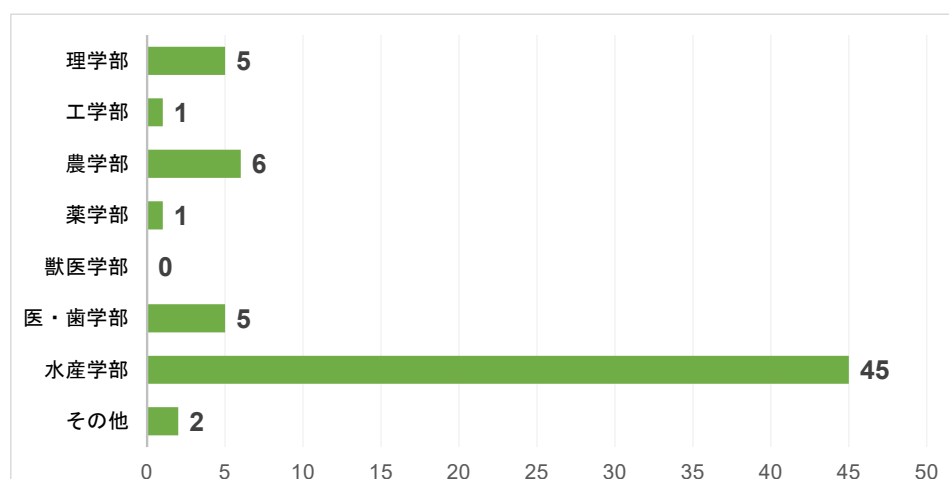
[1] あなたの所属を教えてください。



[2] あなたの学年を教えてください。

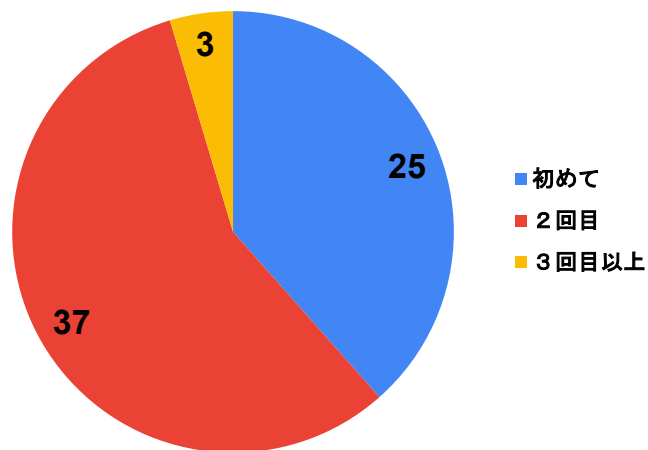


[3] あなたの出身学部を教えてください

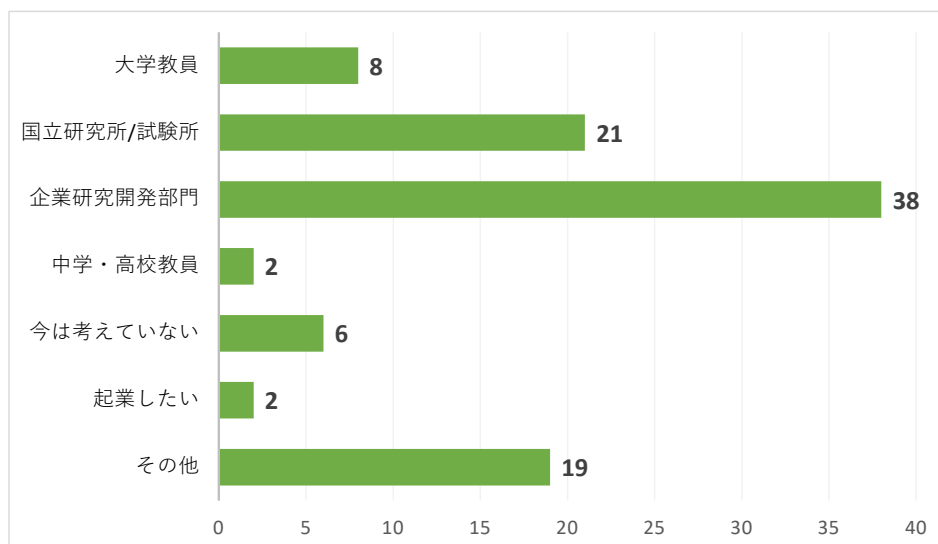


その他:理工学部

[4] キャリアデザインセンター S-cubic主催のセミナー等受講は初めてですか？

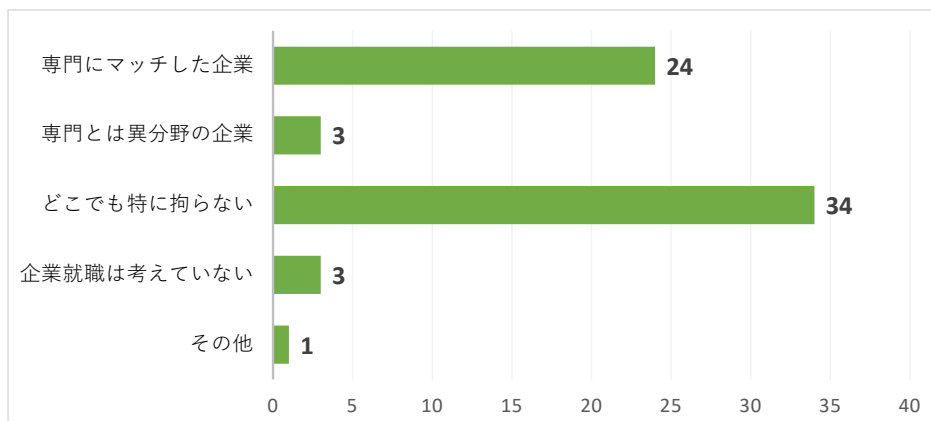


[5] どのような分野への就職を希望しますか？（複数回答可）



その他: 公務員、民間企業、企業事務系就職、民間のデータサイエンティスト、企業品質管理部門、企業O&M、一般企業・研究開発にこだわらない、コンサル、都道府県の水産職、民間文系就職、研究職以外の民間企業就職、企業研究開発以外、病院、医療従事者として病院就職…等

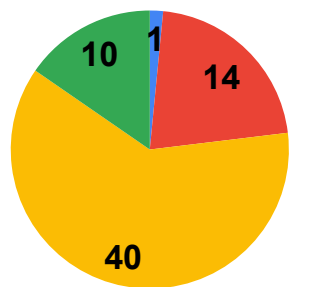
[6] どのような分野の企業に就職したいですか？



その他: 就活を終えている

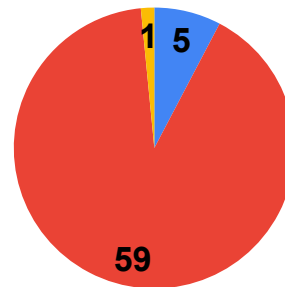
[7] 企業における研究開発についてあなたはどの程度知っていますか？

<受講前>



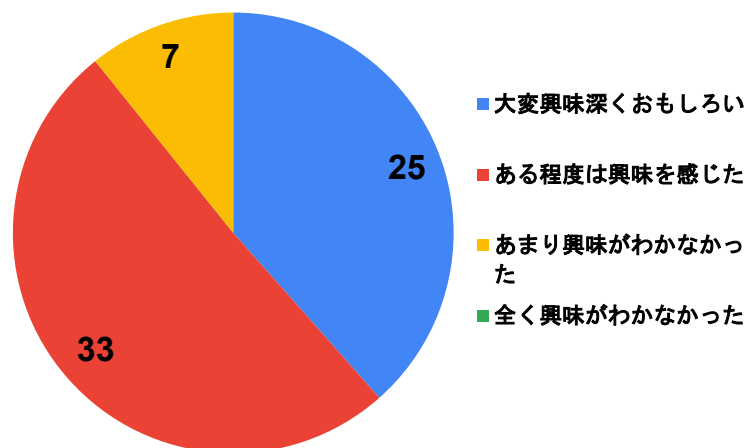
■ 具体的によく理解している
■ ある程度理解している
■ あまりよく理解していない
■ 全く理解していない

<受講後>



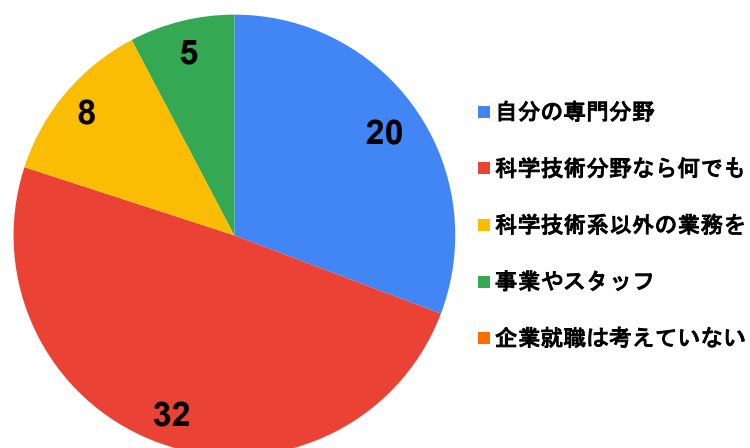
■ 具体的によく理解している
■ ある程度理解している
■ あまりよく理解していない
■ 全く理解していない

[8] 企業での研究開発業務について、ある程度以上理解したあなたは、そこに魅力を感じましたか？



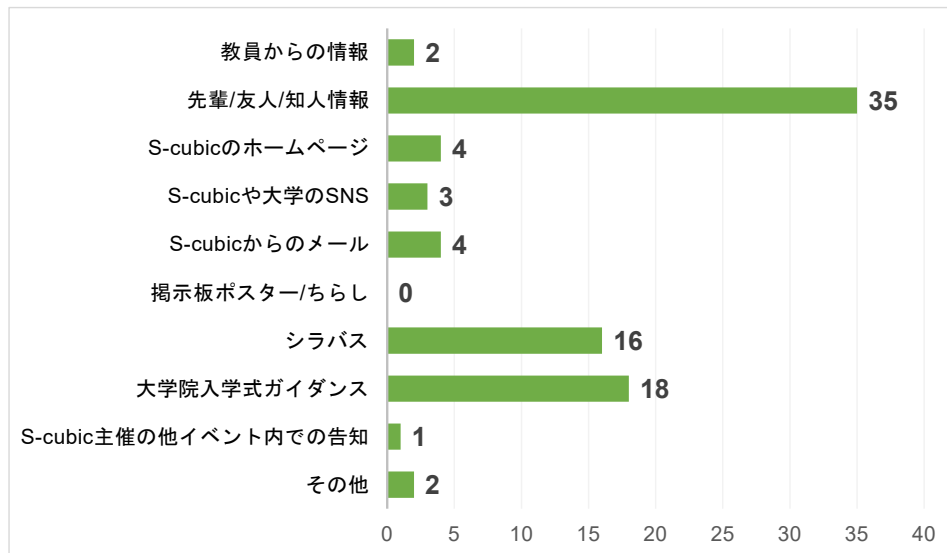
■ 大変興味深くおもしろい
■ ある程度は興味を感じた
■ あまり興味がわかなかった
■ 全く興味がわかなかった

[9] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？



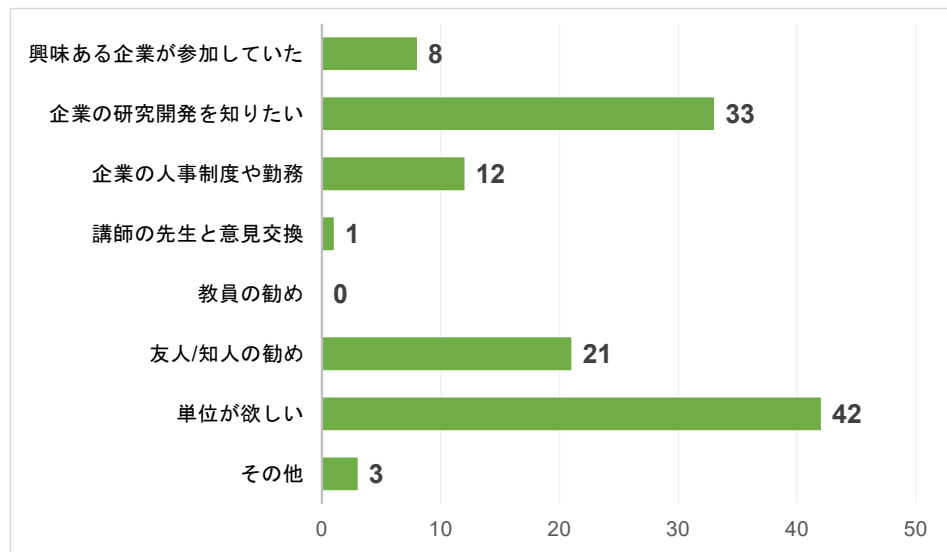
■ 自分の専門分野
■ 科学技術分野なら何でも
■ 科学技術系以外の業務を
■ 事業やスタッフ
■ 企業就職は考えていない

[10] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？（複数回答可）



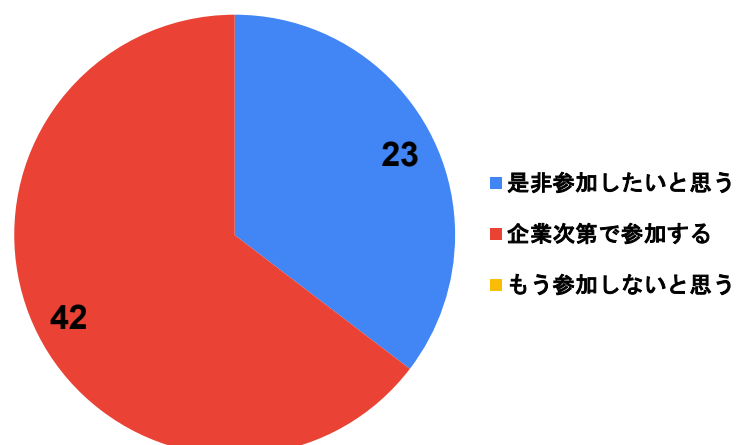
その他: EXEX Fellowship、キャリア面談にて

[11] A-COSAに参加の理由を教えてください。（複数回答可）

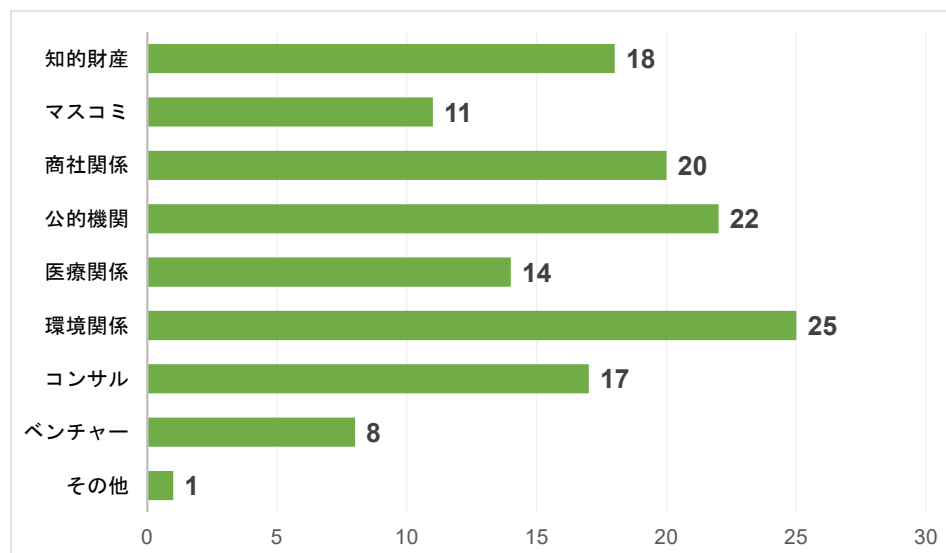


その他: 進路を考える上で参考になると思ったから、博士人材がどのように活躍しているかを知りたかったから、教育プログラムのポイント認定のため

[12] A-COSAにまた参加したいですか？



[13] 研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？（複数回答可）



その他:水産

[14] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

1	特になし
2	特になし
3	かなり人によって考えが違うこと
4	実際の働き方、タイムスケジュール等は参考になりました
5	色々な方のキャリア
6	同じ研究職であっても、そこに辿り着くまでのキャリアパスは人によって大きく異なる点。
7	企業の研究開発を大雑把ですけど理解できました
8	時間の使い方など、パーソナルなことを話していただき、参考になりました。
9	今企業で研究されている方の学生時代の考え方を知ることができ勉強になりました。
10	キャリアパスを思い描くが、その通りには進む可能性が低いから胸に留めておく程度で良いということ
11	様々な人のキャリアに対する見方を得られた点。ポジティブな意見が多かった点。
12	転職のお話。
13	学生時代と就職後の企業に対する考え方
14	アカデミアと企業の具体的な比較
15	受講前、企業の開発研究職は自由度が低くネガティブな感情をもっていたが、逆に企業の方針が変わって何でもできるような能力が身につくということと話していて大変興味深かった。
16	社会で活躍される方々のリアルな声
17	様々なキャリアへの見通しがついたこと
18	多くの企業の方のキャリアプランニングを聞くことができ、勉強になった
19	各企業からの講師を招いて進路選択までの葛藤や悩みも含めた考えを聞いたこと
20	紆余曲折がありながら、その時々でどんな選択をしたのか、少し生々しいお話も聞けてよかったです。
21	企業に入社後の会社に対しての印象を良い面も悪い面も素直に教えていただけた点が印象に残りました。
22	実際に現場で働いている社員さんのお話を聞くことができ理解が深まった。

[14] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

23	講師の皆様が就活生の立場で話を進めてくださり、これからの参考になりました。
24	転職が実際に多く行われていることが印象的だった。
25	ドクターは民間でかなり重宝されていると思った。
26	企業での研究のイメージができた。
27	企業での研究は自由がないと思っていましたが、大学院よりもっと自由だなと感じました。
28	特に、企業で働いていて、自分が思っていた業務と違ったと感じてる人が多いのだなと思った。その中でもうまく適応できる人がいたり転職して自分に合う環境に移る人がいたりとは千差万別だと思いました。
29	企業とアカデミアの違いが分かった。
30	アカデミアと企業の違いについて
31	それぞれの方の就活の軸について知り、参考にして後悔のない就活をしたいと思いました。また、複数の企業の研究開発職について理解を深めることができました。
32	人によってキャリアも考え方もかなり違って、自己分析を進めないと自身が納得いくキャリアにはならないんだと思った。
33	企業で働いていてもそれぞれの働き方があって、想像以上に自由な部分が多いと思った。就活への考え方や軸について参考になった。
34	企業の方の就職するまでの過程や、就職してからの失敗談など、貴重なお話を聞くことができたこと
35	就活している中で、企業に就職したら終わりだと考えてしまっていたが、意外とキャリアは自由で、転職、部署異動という選択肢もあるし、就職してからも勉強しなければならないことがたくさんあるということに気付かされた。
36	企業で研究職に就くまでの経緯が人それぞれで、自身のキャリアを考えるうえでも、現在行っている就職活動ではより企業研究を深めようと思った。
37	アステラス製薬の須藤さんのお話の、就職活動も大事だが、自分の研究を頑張ることが一番大事、という内容。研究室の同期が就職活動に多くのリソースを割いており焦りを感じる中、私はまだ研究を頑張りたいと思っていたので、印象に残った。
38	具体的なキャリアを聞いた
39	自分の分野以外のものもたくさん学ぶ姿勢が大切
40	先輩方がどのようにして博士課程進学および民間就職を決めたのかについての話がとても参考になった。特に、大山さんの[なぜ]を突き詰めることが大切であるというお話が非常に印象に残った。
41	企業研究とアカデミアの違いについて
42	現在、公務員の内定をいただいている状況にはありますが、ここでの選択が今後の人生を大きく左右する可能性があると思い、もっと慎重に考えて、場合によっては就活をやり直すことも考えていました。本セミナーで、人生は意外となんとかなるという言葉が印象に残っており、まだ社会のことを知らない今、頭の中だけで考えて実際は経験してみないとわからないので、これらのことを考慮して、自分のキャリアパスをもう一度考えてみようと思いました。
43	高橋氏の人生は一度きりという言葉です。 私もそれを聞いて後悔のないようやるだけのことをやり切った人生を送りたいと思いました。
44	各講師の、博士課程進学や就職先の決定過程が印象に残った。どのような考えでその企業を選んだのかなどは三者三様であったが、みなさん就職後も現場に甘んじずに、常に自分をよりよくしようと活動している印象を受け、刺激となった。
45	企業のリアル
46	博士課程に進学する人は研究ができる人だと当たり前ながらに思った
47	企業での研究職は、大学での研究と異なり誰かとの協力が必須であること。どこの企業であっても、求める人材象として「協調性のある人」を挙げる理由がわかった。
48	講演者のみなさんのキャリア選択方について理解した
49	転職をしてステップアップしていく人もたくさんいるということ。一つの企業で勤め上げることが必ずしも良いわけではなく、自分のキャリアを考えて転職するなど、柔軟なキャリアの在り方を知った。

[14] 講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

50	企業での働き方にも柔軟性があること、チャレンジングな取り組みを推進する仕組みがあることが印象的でした。 研究の自由度という点でアカデミアを志向する思いと、社会的意義の点から企業研究への関心が両方ありましたが、考え方が少し変わりました。
51	講演者の方々のお話はさることながら、質問者の質問が鋭く、とても勉強になった。
52	歳が近い先輩の話を聞いて、実際に研究している環境のイメージができた。
53	研究開発に関する話
54	順調に進路が決まってきた訳ではない方の、進路の決め方、考え方が自分にはない考え方で、印象に残った。
55	これまで自分の専攻以外の分野の研究職の話を聞いたことがなかったが、意外と面白そうな分野もあるなど新しい発見ができた。研究職といっても基礎研究方面や商品開発方面など幅広いことを知れた。
56	博士人材に求められているのは、今やっている研究の専門的な内容というよりかは、博士課程修了者であれば習得しているであろう力（例えば、自分の手で研究を進める力、協働して成功を生み出す力、新しい物事に対しても自ら学び対応する力など）であったということが特に印象に残りました。
57	多くの講演者が、学部から博士まで同じ研究室のような一直線のキャリアではなかったこと。
58	講師の皆さんの転職のハードルが自分の想定より低かったこと
59	様々なキャリアがあるのだなと思いました。
60	会社は自分の成長を支えてくれるのではなく、場として資源を提供し、成長するためにどのように活用するかは自分の行動次第で決まるということが一番印象に残りました。これは自分が自分の研究室の資源をどのように有効活用し、研究成果や実績を上げるかと変わらないのです。
61	製薬会社での実際の仕事内容を初めて伺うことができました。責任は問われますが、とてもやりがいのある魅力的な仕事だと感じました。
62	就活では人脈も大事であること
63	今は就職後に退職したり、転職したりすることも、自分のキャリアを描く上での1つの選択肢であるということ。
64	それぞれの講師の方の具体的なキャリアを詳細に伺うことができ、企業の研究職を考えていた身としてはとても参考になりました。5名とも、企業に就職してからも学び続け、自身のキャリアを築いていっているという姿勢が印象的でした。
65	講演された方の中には様々なキャリアパスを渡り歩いてきたパターンもあり、必ずしも新卒で入社した企業を正当化して働き続けなくてもよいということが参考になった。

[15] Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

1	特になし
2	特になし
3	講演していただいた方に感謝申し上げます
4	難しいとは思いますがもう少し短時間の講義を何日かに分けてやって欲しいと思いました。
5	色々な方のキャリアについて学べることでとてもためになりました
6	特にありません
7	色々なバックグラウンドを持った方々の貴重なお話をお聞きできて嬉しかったです
8	本音で話していただき、大変参考になりました。
9	貴重なお話をありがとうございました。自分のキャリアに真剣に向き合おうと思いました。
10	修士卒で企業に就職した方、社会人博士としてアカデミアに戻ってきた方などの話も聞いてみたいと思いました。
11	オンラインでやってくださることにありがたみを感じた。 質問する際に発言が強制されており、やや質問のしにくさを感じた。

[15] Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

12	特になし。企業で働かれている方が、お忙しい時間を縫って、講義をしてくださったことに非常に感謝しています。
13	様々な分野の企業の方々の意見を聞くことができ、とても自分のためになりました。今後の進路に向けて活用していきたいです。
14	特になし
15	自分の専攻分野とは全く違う多種多様な方の経験や考えをお聞きすることができたことが新鮮でした。
16	公的研究機関の人の話も聞きたかった
17	特になし
18	今後のためになる学びが多くありました
19	少し質疑応答の時間が長く感じました。事前に気になっていたことを募集したりすることで、開催時間を短くしてより気軽に参加できるようにして欲しいと感じました。
20	実際に働いている皆さんのお話を聞けて、大変ためになりました。
21	実際にお話を聞けたことで、ホームページといったネットの情報などからは分からない実体験を知ることができ、大変興味深かったです。
22	今後の自分のキャリアを考える上で参考になった。
23	後輩にも勧めようと思います。
24	貴重なご講演ありがとうございました。
25	今、自己分析をしている自分にとって、タイムリーな話を聞けてよかった。ドクターへの進学も考えていて、今回の話を聞いて、判断材料が増えた。
26	大変参考になった。
27	本音を言ってしまうと、思ったより転職する方が多いなと思いました。ひとつひとつの会社でしっかりと考えながら仕事をしている結果だと思っています。
28	全体的に良いと思いました。
29	様々な企業の話も聞けて良かった。科学技術分野にとらわれず様々な業界の話も聞いてみたい。
30	企業の研究職についてやキャリアについて理解が深められてよかった
31	水産の人が多く受講しているため、工学以外の食品や水産分野で活躍されている方のお話も聞いてみたいです。
32	キャリアについて考えるいいきっかけになったし、参考になった。
33	それぞれの関わったプロジェクト内容とかを聞くのが面白かった。
34	研究開発職だけではなく、他の職種を担当されている方のお話も聞きたい
35	博士学生や研究を強く志す修士学生にとってはとても有意義だと思う。私は研究にはそれほどこだわっていない(研究開発職に就くのもよいが、他の技術系職種でも良いと思っている)ので、少し私向きではなかったなというように感じてしまった。繰り返すが、内容自体は良いものだと思う。
36	修士卒で研究職に就いた方の話もあれば、博士進学という選択肢も含めてより参考になると思う。
37	それぞれの講師の方から、今後のキャリア形成を考える上で大変参考になるお話をいただき、授業を受けてよかったと強く感じた。
38	ながい
39	多様な分野の企業研究者のお話が聞けて面白かったです。各業界の違いや共通点、また、研究者として必要なことを学べたような気がします。
40	博士課程に進学した場合の進路について気になっていたのも、民間就職を選択した方々のお話を聞けて、キャリアへの理解が深まった。

[15] Advanced COSA(1)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

41	私は研究が好きで楽しく思っていますが、研究を職にする方と交流する度に、その能力は私には備わっていないと思っています。そのこともあって、研究職というものに興味がありながらも自分じゃできないと決めつけてしまい、調べることもあまりしていませんでした。ですが、今回のおはなしで、企業研究とはどんなものなのか具体的に知ることができ、研究を職にすることがどんなことなのかがあった気がします。視野を広げて、研究職も考えてみたいと思います。
42	全体の終了時間が遅くなってもいいので、講義、質疑応答、次の講義の間にそれぞれ休憩時間が欲しいと思いました。
43	自分の専門分野と離れていて実感が湧きにくかったため、もう少し違う分野の人の話（研究開発でなくても農学や水産の博士卒）を聞きたかったです。
44	全員が博士まで進学した方の話だったので、自分としては修士から博士にいくまでに悩みなどがあったのかなどを知ればよかったと思う。ただ、就職後の話などは自分にももちろん関係することだからためになった。
45	色々な方の話を聞けて興味深く面白かった
46	OBによる企業の内情が学べたことがとても意義深いと思った。
47	今回ご登壇された皆様は非常に優秀な方で、それぞれが高い専門性を発揮し活躍されている様子は、非常に印象的で強く刺激を受けました。 一方で、お話を伺う中で、そのような働き方は私自身の志向とは少し異なるとも感じました。私は、研究そのものを突き詰めるよりも、事業や組織、お金を動かしながら価値を生み出すような仕事のほうが性に合っていると感じ、自分の適性や志向について改めて考える良い機会となりました。
48	とても興味深かった
49	質問する人が限られてしまうので、質問が出なければ、質問ペーパーやオンラインのQ&Aからランダムに抽出したり、選んで答えてもらうのも良いかと思う。発言しない人でもいい観点で質問を考えている人がいると思う。
50	赤裸々な話を聞けてとても楽しむことができました。学生の視線が十分に反映されているという点からも、参考になりました。
51	講演者一人当たりの質疑の時間を削り、その日の講演者をまとめてパネルディスカッション形式で質疑をやると、共通した質問や各講演者の経験からなる異なる回答などを味わえて良いのではないかと感じた。
52	修士で卒業して研究職をやっている歳の近い先輩の話も聞いてみたいと思った。
53	今後も参加してみたいと思った
54	自分の興味のある、製薬企業やBtoBの企業の話を知ることができてよかった。
55	2日間で色々な属性の社会人の話を割と深く掘って話を聞けておもしろかった。
56	実際の企業の研究所・研究職について、事実と自分の想像とで、異なっている部分がいくつもあり、とても参考になりました。
57	質問時間の沈黙が気味く感じられました。また、質問票を書いた理由がよくわかりませんでした。質問が上がらないときは、回収した質問票から指名しても良いのではないかと思います。
58	講義を通して自分のキャリア形成の糧とすることができました。ありがとうございました。
59	よかったです。
60	やはり質疑応答は長い時間が設けられているため、講師だけでなく、他の学生の質問も聞けて、様々な考え方や価値観、みんなが重視していることを知ることができていることが非常に有意義だと思っています。
61	質問票などのシステムがあるのに、あまり積極的に質問をする雰囲気ではなかったのが、講師の方に申し訳ない気持ちになりました。
62	特になし
63	就職活動で、いま自分が入りたい会社が具体的に決まっておらず、難航していたのですが、会社の方針が途中で変わったりすることもあると聞いて、自分の研究したいことを求めて転職したりすることもあると聞いたので、大学卒業後に就職した会社に身を埋めるわけではないことを改めて実感しました。自分のしたい研究はなにかもう一度考えてみようと思いました。
64	企業と大学の違いから、就職活動、就職後の企業での働き方まで中々知る機会のないお話を聞くことができ、大変興味深かったです。貴重なお時間を頂きましてありがとうございました。
65	企業の研究職の実態は何なのかという観点に留まらず、広い意味でキャリアについて知ることができたので良かった。